

CASE-J

— CASE-J Study の軌跡 —

巻頭言 猿田享男： 3

座談会：我が国の大規模臨床試験と高血圧治療

— CASE-J の経験と得られた新知見をもとに —

..... 松岡博昭 猿田享男 荻原俊男 中尾一和： 5

I. 医師主導大規模臨床試験の意義・必要性 中尾一和： 13

II. カンデサルタンの開発について

カンデサルタン・シレキセチルの創薬 西川浩平： 16

III. CASE-J の実施計画

CASE-J 実施にあたって 猿田享男： 25

CASE-J の参加医師について—誰が参加し、なぜ参加したのか?— 大庭幸治： 28

IV. CASE-J の実施推進

Web を用いた大規模臨床試験システムについて 藤本 明： 33

試験事務局・CRC 業務について 福富まさ美： 38

V. CASE-J における評価判定

イベント評価委員会 終山幸志郎： 42

独立データモニタリング委員会 東 純一： 47

CASE-J における医療統計家の役割 佐藤俊哉： 51

VI. CASE-J の成果

主解析の結果 荻原俊男： 56

高齢者における知見—Jカーブ、年齢別など— 檜垣實男： 62

CASE-J の結果に対する肥満の影響 中尾一和： 67

糖尿病に関する知見—メタボリックシンドローム、肥満の役割を中心に— 島本和明： 72

心疾患に関する知見—LVMI をを中心に— 小室一成： 78

腎疾患に関する知見—CKD をを中心に— 林 晃一： 84

横浜サブスタディ—高齢高血圧におけるアンジオテンシン II 受容体拮抗薬と
カルシウム拮抗薬との比較試験— 石井當男： 89

CASE-J の今後 上嶋健治： 97

VII. 今後の展望

JSH2004 の改訂について—我が国での大規模臨床試験成績を踏まえて— 松岡博昭： 103

我が国の高血圧治療の展望 荒川規矩男： 108

附 表

CASE-J プロトコル

CASE-J 調査票